

／ コープみえからコープふくしまへ ／

生活協同組合コープみえ

つながりカレンダー 2022年



カレンダーの裏面に作者からのお便りがついています。



生活協同組合 **コープ** みえ



10月16日の朝刊に 福島県いわき市の
海岸では、ツワブキの花が見頃。
花言葉は「困難に負けない」と
載っていました。 何気に見ていた我が
家の庭に咲く ツワブキの花が 今ほ
ととも 愛おしく 感じて「三重からも
応援しているよ」と 声かけをしています。
小田谷百合子



例え、会えなくても、このカレンダーで、みなさんと
つながっているような気がします。
「今年も 一年よろしくね..」と梅の絵。
この一枚が、カレンダーの中の1つに
みなさんのもとへ 届く事を とっても嬉しく思っています。
うねだ みなこ
潮田美奈子



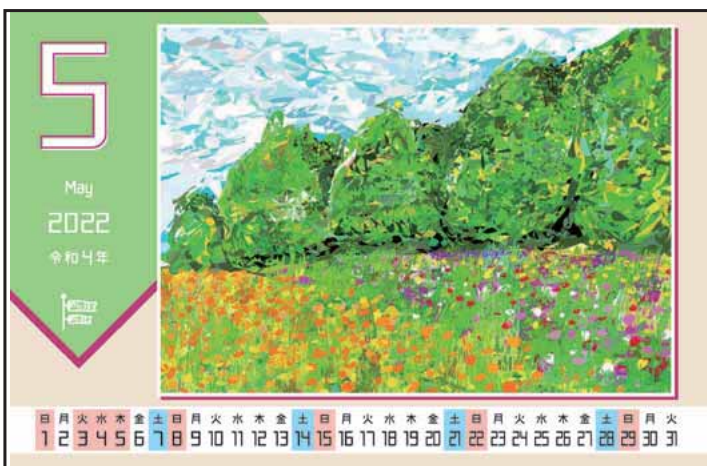
平凡な日々のありがたさは
失ってはじめて気づかされます。
あたりまえの日常に
感謝してすごして、つきたいです。
山本泰子



十年一昔とは言われますか
 悲しく、苦しい思いは、忘れられませんね
 少くは和らかかれていれば幸いです。
 自然の恵みは、遺憾ともしなく
 この力の小ささを思い知らされます
 でも四季は周りを癒してくれるものです。
 私達は互いの力を背り前向きに生きれば
 皆人お身体はばくれることも大切だと思し
 下さいます。 名張市 藤田 隼子



私はこの絵を過辛難生活を続けて
 いる方々に見てもらい少しでも笑顔で
 明るい気持ちになってほしいなと思い
 ました。一日も早い復興を願っています。
 えの ゆあ
 上野 祐愛




2022年いかがお過ごしですか？
 離れていても、時間が経っても、
 あの日の福島のことを私は考えます。
 これからの福島のこと、私たち一人ひとりの
 輝く未来を一緒にみつめていきたいです！
 このイラストは大好きな友達と見た景色です。
 「旅行いっせえ」と約束
 しています。 藤田 愛佳



よいしょ よいしょ
 大きな 大きな 桃ができました
 みんなで一緒に運びましょう！

この大きな桃があたらひっくり！
 みんなでワイワイ分け合う楽しさ、ワクワク感を表現しました。
 なかなか思ふような日常にはならないこともあると思いますが
 この絵で少しでも、ふふっと笑顔になって頂けると
 嬉しく思います。

 東 香里
 AZUMA KAORI



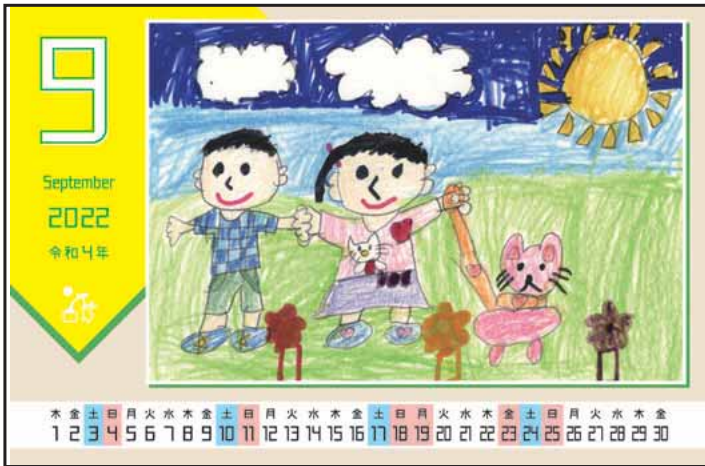
この絵は息子が保育園で育てたトマトを
 初めて持ち帰ってきた時の絵です。
 毎日、水やりをして育てたトマトを、嬉しそう
 に持ってきてくれ、とても幸せな気持ちに
 なりました。その時の温かな気持ちを、
 皆様にもおすそわけ。

大平 ひこみ



福島のみなさん こんにちは。
 私は三重県にすむ小学3年生です。
 福島のおこをねがって花火の
 糸会をかきました。
 いいことがたくさんありますように。

稲見 双葉 8才



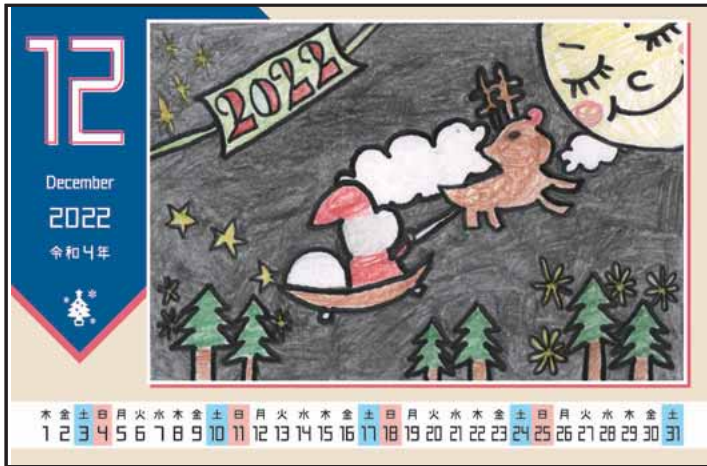
この糸会は、いつか大きくなうさぎを弟とおさんぽしたいと思ってかきました。
 この糸会をみて、みんなかえがおになるように思いをこめました。
 たくさんの人のかえおをみたいです。
 わたなべ そわ 7さい



休まず
 たゆまず おこたらず
 一歩一歩を大切に。
 苦しい時は下駄を鳴らして歩いよ。
 ゲタを歩いて真すぐ前を見て歩くと背はピコピコと伸びる。
 日々前向きな気持ちでいることで被災地にもさっときっと明るい未来がきます。
 西村 佐起子



“ぷわりぷわり”、“ふわふわ”という言葉は心も体も軽くなる感じがします。
 イメージして、シュークリームや綿菓子など思い浮かびますが、私は“気球”でした。
 人生、色々ありますから
 この気球に乗って 皆で楽しく旅をしていきましょう♪
 宮脇 謙一



「被災された方々が、普通の日常というプレゼントをもらえるように」と、祈りを込めて描きました。
一日も早く復興が進み、みんなが幸せに暮らせるように心からお祈ります。
八木あすか



震災が起こった日、私は6歳でした。
17歳になった今、私が描いた絵で皆さまが少しでも笑顔になって下されば幸いです。
小さな幸せを見つけて、一緒に頑張りましょう。
いつか行きます! 福島!
そしてお会いしましょう。
高山 さくら



福島の復興をこれからも応援していきたいという想いを込めて、「つながりカレンダー 2022年版」を作成しました。

コープみえの組合員や職員などから寄せられた145枚の中から作品を選びました。カレンダーの裏面には、作者からのお便りも添えましたので、ご覧ください。

つながりカレンダーの作成は今回で10回目となります。2022年以降も一緒に!という想いを込めて、「2023年1月」のカレンダーも作りしました。

これからも福島のことを忘れず応援していきたいと思っています。

カレンダーケースは、リサイクル可能な素材「ペット樹脂」を使用しています。

145枚の応募作品は、コープみえのホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

生活協同組合 コープみえ



